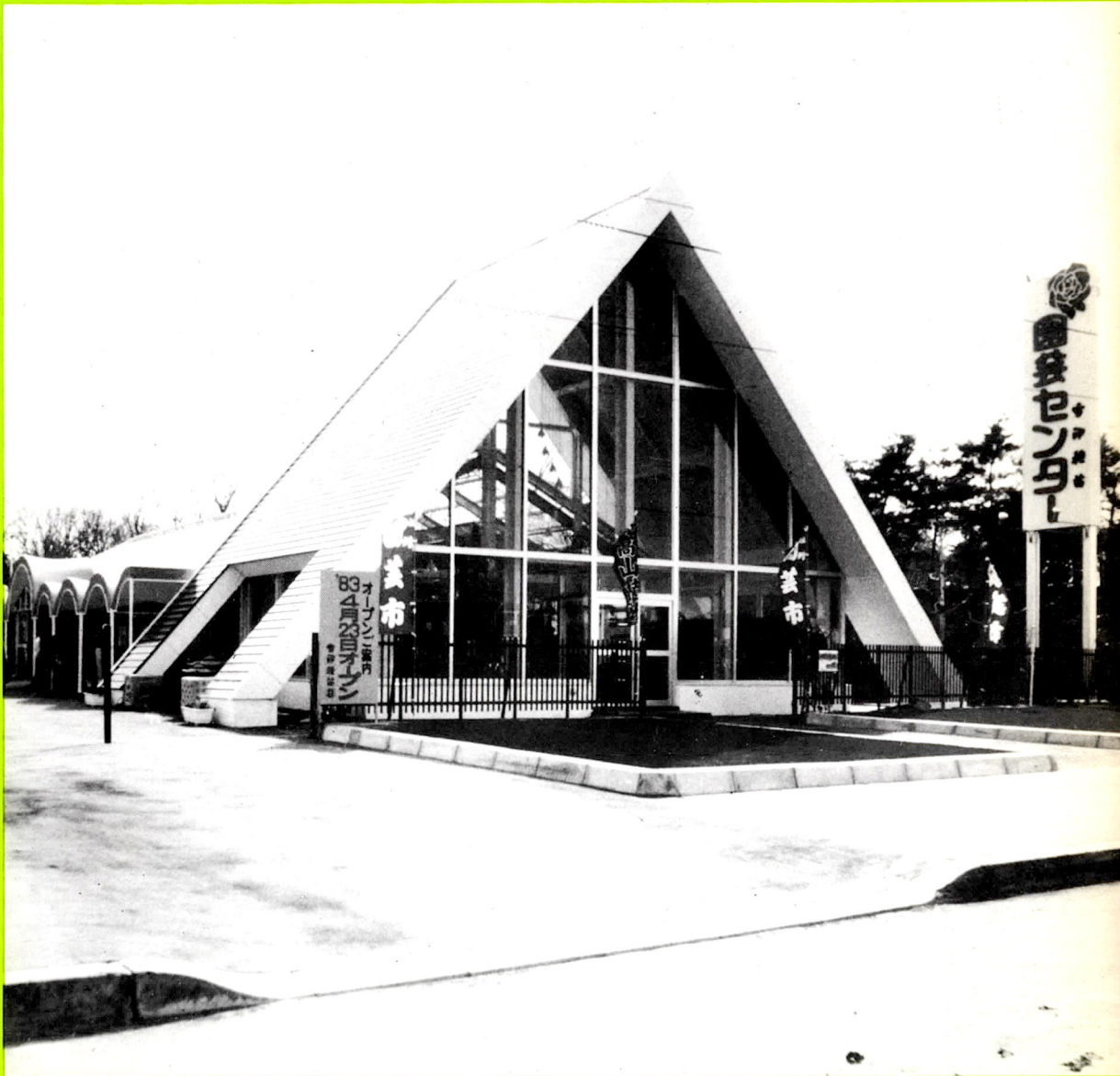


# 牧草と園藝



## イタリアンライグラス適品種選定のポイント

- ① 品種選定にあたっては、利用目的と作付期間を作付体系の中でしっかりおさえることがたいせつです。
  - 作付期間の長・短に応じた品種の選定が基本となり、夏作重視の場合は後作の種類・播種時期によって最適品種も異なってきます。
  - 作付体系からみた適品種選定については下表を参照下さい。
- ② サイレージ・乾草利用には出穂期が早く予乾・乾燥スピードの早い2倍体早生品種が好適です。  
(サクラワセ・ミナミワセ・ワセユタカ・ワセアオバ)
- ③ 肉牛生産・酪農の青刈利用には再生力旺盛で長期利用ができる4倍体優良品種が最適です。  
(マンモスイタリアンA・エース)
- ④ 高標高冠雪地帯での栽培や平場でも播種期が遅くなる場合には初期生育が旺盛で耐寒・耐雪性に優れる4倍体品種が好適です。(ビリケン・マンモスイタリアンA・エース)
- ⑤ 多目的利用で利用期間も定まらない場合はマンモスイタリアンAまたはエースの作付けが賢明です。

### 作付体系からみた適品種の選定ガイド

作付体系(栽培法)	適品種選定ポイント	イタリアンライグラスの作期 ( )は作付体系上の利用限界	適 品 種	栽培適地
①早播きF <sub>1</sub> トウモロコシ前作	〔早春の生育が旺盛で残根量が少なく、後作への影響が少ないこと。〕	極短期 (3/下)	サクラワセ ミナミワセ	寒冷地, 温暖地 温暖地
②早期水稲前作		短期 (4/中)		
③普通期水稲前作	〔再生力が旺盛で収量性が高い。〕	短期 (5/下)	ワセユタカ ワセアオバ	温暖地 積雪地, 温暖地
④ソルガム前作		中期 (6/中)	ヤマアオバ ビリケン	温暖地 積雪地, 温暖地
④暖地型牧草前作		長期 (7/上)	ヒタチアオバ マンモスイタリアンA	温暖地 積雪地, 温暖地
⑤周年栽培(転換畑 飼料畑)	〔耐暑性, 耐病性, 耐寒性が強く, 年間を通じ生産力が高い。〕	極長期 播種翌年の秋~2, 3年	エース テトリライト (ハイブリッドライグラス)	積雪地, 温暖地 積雪地, 温暖地

### ホットニュース サクラワセ 今秋より新発売

- F<sub>1</sub>トウモロコシの安定多収栽培(早播き栽培)には、イタリアンライグラスの早期収穫(早期切り上げ)が不可欠です。
  - その願いをかなえたイタリアンライグラス新品种がサクラワセです。
  - サクラワセについての詳細な説明は本文7~10頁をご参照下さい。
  - 〈写真説明〉 サクラワセの早春の生育状況をミナミワセと対比

